



あ び こ ひろまさ
我孫子 洋昌 議員

児童生徒へのコロナワクチン接種の方針はあるか

町長 学校での集団接種はしない

児童生徒へのコロナワクチン接種について

質問 若 年者へのコロナワクチン接種方針はありますか。

町長 関係機関と協議を行いつつ、引き続き情報の周知と、安全な実施体制の確保に努めたいと考えます。

再質問 学校を接種会場とする考えはありますか。

町長 医師への確認、学校長への聞き取りの結果、学校での集団接種ではなく、集団接種会場にて個々に接種をしていただく考えです。

映画『リスタート』公開に合わせた町の戦略について

質問 映画を観光・交流の推進、商業振興等につなげる具体的な戦略を伺います。

町長 町では、関係機関を構成員とする実行委員会を組織し、地域をあげて地域活性化に向けた取り組みを展開したいと思えます。

再質問 映画公開の初年度

に大きな手を打つのが大事かと思えます。出演者や映画監督を「ふるさと大使」に

委嘱するとか、制作支援のクラウドファンディングに協賛していただいた方々にもPRを担っていただくことは可能ではありませんか。

政策推進課長 吉本興業を中心に出演者のプロモーション活動が行われ、そこで特産品のPRや、SNSでの発信をする取り組みが行われています。町としてはこの機会に下川町の魅力を発信したいということで、吉本興業へ職員を派遣する予定です。

観光客の受け入れ対策について

質問 映画をきっかけに観光客が町を訪れると思えます。コロナ禍が継続する中、町民の安心安全を確実に守りつつ、来町者を受け入れるための方策を伺います。

町長 町民の感染防止の徹底を最優先に考え、必要な対策を講じるとともに、来

町者にも御協力をいただきながら進めたいと考えます。

町内での企業活動を維持拡大させる施策推進について

質問 町 内事業所の課題を把握して施策を打つ仕組みや体制を持つことが求められています。そこで、実

体経済を把握するために、民間との人事交流や、職員派遣を実施してはいかがでしょうか。

町長 町内事業所の課題解決に即応した施策を展開することは、地域産業の振興にとつて大変重要であると認識しています。職員派遣などは、昨年、アスパラの収穫時期の人材不足に伴う緊急的支援として援農を希望される農家に職員研修として派遣したように、基本的には災害時や非常事態発生時の対応が基本と考えます。

再質問 研修という位置づけであれば、他の事業所に対しても、下川町では様々な業種、事業が行われているということ把握するために、平時においても取り組むべきです。

「フレペ」の閉館日と閉館時刻について

質問 子育て環境の整備に関して、「フレペ」が月曜休館で困るという声があります。対応を行いますか。

建設水道課長 休館日について、指定管理者と協議したいと考えています。

再質問 現在、「フレペ」の閉館時刻は夕方の5時となっていますが、小学生が夏の間、表で遊べる時間は夕方6時までです。閉館時刻についても併せて協議していただきたいと思います。

町長 人員の問題とか、予算とかにも関わってくるわけです。その中で、地域に合った環境をどのように作っていくかを住民の皆さんの理解をいただき、アイデアもいただながら進めていくことが必要だと思っています。